

2007年（平成19年）3月3日（土曜日）

悩まなないで 多重債務

れば医療機関を紹介する。遺族のつらいも聞き、語り合う場を作る。

代表幹事の弘中さんも母親が04年に借金苦で命を絶った。一母に背中を押されている。私たちがから受け止められるものもある」と話す。

利息制限法の上限を超えるグレーゾーン金利の廃止が決まった年明け以後も、多重債務を苦しめた自殺や自殺未遂が相次いでいる。遺族や法律家が「多重債務による自殺をなくす会」（代表幹事

をめぐす。3日に神戸市でシンポジウムを開く。

後も、多重債務を苦しめた自殺や自殺未遂が相次いでいる。遺族や法律家が「多重債務による自殺をなくす会」（代表幹事

・弘中照美さん、事務局

・木下浩司法書士事務所

所）を設立し、電話相談などによる自殺防止と

遺族支援のための初の全国的なネットワーク作り

をめぐす。3日に神戸市でシンポジウムを開く。

後も、多重債務を苦しめた自殺や自殺未遂が相次いでいる。遺族や法律家が「多重債務による自殺をなくす会」（代表幹事

・弘中照美さん、事務局

・木下浩司法書士事務所

所）を設立し、電話相談などによる自殺防止と

遺族支援のための初の全国的なネットワーク作り

神奈川県の50代男性は5年前、自営の飲食店を閉じ、妻と離婚。金属加工工場の寮で、借金の督促におびえながら暮らしてきた。「勝手な行動をお許し下さい」。1月初めに遺書をしたため、富士山への樹海をさまよったが死に切れず、支援団体を訪ねてきた。消費

自殺防止 遺族支援

全国ネット作りめざし

者金融4社など計約280万円

の借金のほとんどは、利息を払い過ぎていた。

「なくす会」は、自殺を思い詰めた人や遺族には「丁寧な支援が必要」

と指摘する。

きょう 神戸でシンポ

「全国クレジット・サラ金被害者連絡協議会」

の本多良男事務局長は受け、過払い金の請求や

一利息制限法以上の利息債務整理が必要なら弁護

を払わなくていいのを知り、士や司法書士を紹介す

らない債務者はまだ多。不眠などに悩んでい

ら。【野倉恵】

相談電話は080・6

と準備を進めてきた。活

動は、電話でまず相談を

741、同47330の3

回線で原則午後8時ま

で。設立シンポは兵庫

民会館で午後1時半か